

年 月 日/

学校 年 組 番 なまえ

2021年10月26日付

ワカマツの出荷準備に追われる作業場＝25日午前、神栖市波崎

【問1】 正月飾り用のワカマツ栽培が盛んな神栖市。いつの時代から盛んですか？

大正時代ごろから



【問2】 神栖市で栽培された正月飾り用のワカマツは、主にどの地域に出荷されていますか？

東北から  
中国・四国に  
かけて

## 新しい年迎える準備

正月飾り用のワカマツの出荷準備が国内有数の産地、神栖市で進み、生産農家が収穫や選別などの作業に追われている。

同市では大正時代ごろからワカマツの栽培が盛んで、国内有数の生産量を誇る。同市波崎の荒波農園では、従業員やアルバイトスタッフら約70人が、刈り取ったワカマツを、門松

神栖のワカマツ

や生け花などの用途に合わせ、幹の太さや葉の長さなどで選別し、枝をそろえて束にする作業に汗を流す。今年の出荷量は約80万本で、東北から中国・四国にかけ、来月下旬から出荷する。

ワカマツは天に向かってまっすぐに伸びる姿から、正月飾りの縁起物とされる。藤代唯人代表(43)は「青々としたワカマツを飾り、すがすがしい気持ちで新年を迎えてほしい」と話した。(吉田雅宏)

【問3】 ワカマツは、なぜ、「正月飾りの縁起物」とされていますか？

天に向かって、まっすぐに伸びる姿から



よ  
読めない文字は、かざくや、ともだちにきいてみてね